

■編集

西区役所総務企画課広聴係 〒 063-8612 西区琴似2条7丁目1-1
TEL 641-2400 内線224~227 FAX 641-2405

◎西区広報番組「西区情報プラザ」FMラジオ三角山放送局76.2MHz
毎週月曜日午前11時～

◎西区ホームページ <http://www.city.sapporo.jp/nishi/>

◎区民のページ 2006・6



まちの人



造形作家

おがさわら くら
小笠原 み蔵さん(66)

クラフトグレイン スタジオみくら

西区平和2条11丁目

TEL662-4331、FAX665-6003

ホームページ<http://www8.plala.or.jp/grain/>



■「乾物」シリーズの作品

「私は芸術家ではない。単なる飲んべえが自由に好きなものを作っている」と笑顔で話す平和在住の小笠原さんは、動物などの彫刻を作る造形作家です。作業場には表情豊かなブタやゴリラなどの彫刻が所狭しと並んでいます。その中に魚の干物や野菜の作品も置いてあります。それらは昨年発表した「乾物」シリーズの作品。自分で一週間ほど干した魚をモデルに、おいしそうな瞬間をとらえて制作します。仕上げた後でモデルだった魚を焼いて「一杯飲むことが楽しみだ」といたずらっぽく話します。

感動を忘れずに作品を作り続けたい

小笠原さんの手掛けるブタやゴリラなどの作品は、おどけた表情やしぐさがユーモアたっぷりに表現されています。「動物を彫っているけど中身は人間」。特にゴリラは人間に似ているといえます。「ゴリラの生息数が減っているのは、酸性雨などで環境破壊が進んでいるから。ゴリラのすむ山や野原が減っているのです。人間もいざれゴリラと同じ道をたどるのでは。ゴリラの彫刻を見た人が、地球の環境を守ることの大切さを考えてくれれば」と話します。

ゴリラの木彫りは、現在五百体ほど作りましたが、いずれ千体まで作りたいと意欲を燃やしています。そんな小笠原さんの創作意欲の源は「五感を目いっぱい働かせて感動すること」。最近では、感動したことを態度で表す人が少ないと感じているそうです。「おいしいものを食べたり、きれいなものを見たりしたら、思わず叫んでしまうくらい全身を使って感動してほしい」。

今年も、各地で開かれる展示会に向けて制作に励んでいる小笠原さん。これからも自分が感動したものを作り続けたいと熱く語ります。

区民のページで取り上げてほしいテーマなど、皆さんのご希望やご意見をお寄せください。はがき、ファクス、Eメール nishi@city.sapporo.jp、西区総務企画課広聴係(上欄)へ。

西区自然観察ガイド



▲宮丘公園の芝生広場

手稲山、三角山など札幌を代表する山々がある西区。これからの季節、少し足を延ばして自然に触れてみませんか。今月号では、自然を観察する見どころを紹介するとともに、ヒグマなどの危険な動物の生態について紹介します。

平和の滝〜手稲山

地下鉄発寒南駅発JRバス「発42」または地下鉄琴似駅発「琴42」「琴42-1」で「平和の滝入口」下車。平和の滝まで徒歩25分。



平和の滝

市内の滝では、南区のあしりべつの滝に次いで知名度が高い。琴似発寒川の上流に位置し、右股の滝ともいわれる。今より水量が多かったころは、近くの寺の道場として使われていたことも有名。滝への入口の手前は広場になっており、いくつかの碑が建っている。

自然歩道

平和の滝入口から手稲山南面を通り山頂に達する中級者向けのコース。札

幌の山々の中で最も変化に富んだルートとされる。天気の良い日には、山頂から遠く羊蹄山も望むことができる。また手稲山には、野鳥やリス、昆虫などの野生生物も数多く生息しており、登山の足を休め観察するのも楽しい。登頂までには、大人の足で約3時間を要することから、降りる時間も考慮して登り始める時間は少し早めがいい。

宮丘公園

地下鉄宮の沢駅発JRバス「宮43」などで「西野3条10」下車。徒歩10分。または「循環宮51」「循環宮52」で「宮の沢3条3」下車。徒歩5分。

水道施設の上で作られた広大な芝生広場を持つ公園。ここは、見晴らしが良く西区の市街地を一望できる。ただし、夏場は木の茂みが視界を遮っているため、冬場の方が良い。冬場は西区はもとよりほぼ札幌全域を見渡すことができ、正月のご来光など朝日を見るには絶好の場所。



三角山

(山の手側入口) 地下鉄琴似駅
 発JRバス「琴29」で「山の手
 4条11」下車。徒歩5分。



山の手地区にある富士山にも似た美しい山。その名は、いつ誰が付けたか定かではない。

山頂には明治三十一年六月十九日、国土地理院が一等三角点を設置し、測量の基点とした。平成十年には百年を迎え、一等三角点の改修工事が行われた。植物の豊かな三角山では、そこをすみかとする昆虫や小動物も多く見られる。なかでもキアゲハは三角山を代表するチョウとして知られている。三角山のキアゲハは、山ろくの発生地から頂上に向かって飛ぶという珍しい生態を見せる。動物では、エゾリス、シマリスなどの小動物が生息している。

西野市民の森

地下鉄琴似駅発JRバス「琴43」などで「西野8条8」下車。徒歩20分。

宮丘公園の西側に広がる西野市民の森。手稲山南東部の緑の半島部分が、西野市民の森にあたり、北側は宮丘公園、南側は西野西公園に隣接している。両公園には駐車場が整備され、車でも気軽に訪れることができる。

宮丘公園入口から旧西野キャンプ場まで行き、再び宮丘公園に戻るコースがお勧め。時にはエゾリスも姿を見せる。また、旧西野キャンプ場周辺は川が流れており、さまざまな動植物を見ることが出来る。また住宅街に隣接するため、地元の人たちの生活に密着した里山の雰囲気も楽しめる。



▲ヒグマ出没情報に十分注意すること

野生生物に気をつけましょう

ハチ 刺されると命の危険も

- ハチの中でもスズメバチは攻撃性が強く危険です。ハチは黒い色に攻撃性を持つといわれていますので、なるべく明るい色の服を着ましょう。
- 巣に近づくのは大変危険です。すぐにその場を立ち去りましょう。スズメバチが周りを飛んでいるときは、決して急な動きをしたり、手で払いのけたりしないでください。攻撃されたらと思って襲ってくる場合があります。

キツネ 生水を飲まない

- キツネは、フンを通して、エキノコックスという寄生虫を媒介する動物です。生水を飲んだり、低い位置に生えている実などを食べないようにしましょう。



マムシ 出合っても冷静に避難



- マムシは体長40~50cmで、太く短く、背は褐色の地に黒褐色の銭型模様があります。動作が遅い上に、小さく毒量も少ないので、出合ったときは慌てず冷静にその場を離れましょう。

広告欄

市民の森・自然歩道におけるヒグマ出没情報

市民の森・自然歩道では毎年ヒグマが出没しています。お出かけの際には、新聞や市環境局みどりの推進部「みどりのページ」などでヒグマ出没情報を確認しましょう。またヒグマが頻繁に出没している場合は散策を控えましょう。

【問い合わせ先】環境局みどりの管理課Ⅷ(21)2536
ホームページ

<http://www.city.sapporo.jp/>

ryokukata/top/higuma/index.html

クマとの事故をなくすには…

札幌市を含め北海道の多くの地域は、ヒグマの生息地です。登山や山菜採りなど山に入る際には十分な注意が必要です。

ヒグマに出合わないようにすることです。

- ヒグマの出没情報に気を付けましょう。
山に入る前には新聞やテレビあるいは地元の人に聞くなどヒグマの出没情報に気を付けましょう。また西区や札幌市のホームページでもヒグマ出没情報をみることができます。
- 音を出しながら歩きましょう。
山に単独で入らない。しゃべりながら歩く。鈴を付ける。手をたたくなどで、人がいることをクマに知らせましょう。
- 薄暗い時には行動しないようにしましょう。
- クマのフンや足跡、食べた跡を見つけたらすぐに引き返しましょう。

それでもヒグマに出合ってしまったら…

- 遠くにクマを見つけたら
落ち着いて状況を判断してください。
クマがこちらに気付いていないなら、その場を静かに立ち去りましょう。
- クマがこちらに気付いていたら
クマの移動する方向を見定めながら静かに立ち去りましょう。
慌てることは事故につながります。まず落ち着くことです。普通にしていれば、ほとんどのクマは立ち去るはずですが。
- それでも近づいてきたら
クマの目をにらみ続けてください。そしてクマの動きを見ながらゆっくりと後退してください。このときリュックや服などの持ち物をそっと置くとクマの気を引いて時間をかせげます。
- 大声、走って逃げる、石投げは自殺行為
クマを刺激しないことです。
木に登ってやり過ごした例もあります。まず、落ち着いて状況を判断することです。
- 子グマの後ろに必ず親グマあり！
子グマをみつけたら絶対近づかないことです。速やかに立ち去ってください。
- もしも襲いかかれたら
北米では、首の後ろを手で覆い、地面に伏して、^{けいぶ}頸部、後頭部への致命傷を防ぐ方法を勧めています。道内の死亡事故でもこの部位が致命傷となっている事例がみられます。また、クマ撃退スプレーが、ある程度有効であることも知られています。

ヒグマについての勉強会を開催しました。

今年2月に昭和会館（西野6-3）で地域住民と行政職員が参加して「ヒグマを知ろう！」と題した勉強会を開催しました。この勉強会は、西区役所の主催で行われたもので、地域住民の方など約60人が参加しました。



この勉強会は、昨年西野地区で例年以上にヒグマの出没が頻発した状況を踏まえ、ヒグマの生態やヒグマとの共存の道を探るために実施されました。

勉強会は、前半に講師の北海道環境科学研究センターの野生動物科長・^{まのつとむ}間野 勉氏の講演、後半は地域住民との討論会という流れで進められました。前半の講演では間野氏が北海道に生息するヒグマの特徴や、その生息数、生息範囲、人間の生活圏とヒグマの生息域が非常に近接している場合に人間が注意すべきことなどをデータを基に説明しました。「人に危害を加えるヒグマの多くは、人から食物を得られることを学習した個体である」ことや、「仮に今出没している個体が駆除されても、人間の側がヒグマに正しく対応しないと同じことが繰り返される可能性が高い」ことなどが紹介されました。

後半の討論会では、ヒグマが出没する地域での課題などが話し合われ、参加者に「山に入るときは絶対に生ごみを置いてこないなど、人間が気を付ければ事故は防げるはず」と呼び掛けました。



12キロにわたる大掃除

5月13日、西区の中心を流れる琴似発寒川と左股川の河畔12キロメートルで一斉清掃が行われました。

桜や梅が咲き誇る中、地域住民など総勢1,800人が連合町内会ごとに分担した区域に分かれ、ごみ袋片手にたばこの吸い殻や空き缶などを拾い集めました。

この日、集積場所に集められたごみの量は約1.6トンになりました。



よっしゃ決まったナイススマッシュ

4月27日、西区体育館で「西区卓球親睦交流大会」が行われ、区内で活動するチームのほか市内から集まった愛好家410人が参加しました。

選手たちは12ブロックに分かれてリーグ戦を行いました。体育館内には一斉に卓球の球を打つ軽快な音が響きわたり、参加者は心地よい汗を流しました。



少年野球開幕！

4月29日、発寒西公園で西区少年野球春季大会開会式が行われ、16チームが参加しました。

発寒ジュニアファイターズ主将の佐古佳隆君が元気よく選手宣誓をした後、試合開始。絶好の野球日和の中、選手たちは石狩予選の出場権を目指して熱戦を繰り広げました。



屯田兵に思いをはせて

5月10日、琴似屯田兵村兵屋跡で「春のくわいれ種蒔たねまき式」が行われ、「ふるさと琴似屯田兵村菜園をつくる会」の会員ら30人が参加しました。

参加者はタマネギやカボチャ、ジャガイモなどの植え付けをして、開拓当時の屯田兵の苦勞をしのびました。今後は、つくる会の会員らが交代で草取りや間引きを行い、作物の成長を見守っていきます。



区内で行われた
行事を写真で
紹介します。



広告欄



6月11日からの内容です

人口 208,254人 男 97,653人
 (前月比+537) 女 110,601人
 世帯数 91,450 世帯(前月比+507)
 (平成18年5月1日現在)

西区民クラシック音楽の夕べ

内容 P.M.F(パシフィック・ミュージック・フェスティバル)オーケストラ演奏会によるアンサンブル演奏会(地元中学生との合同演奏会あり)。

日時 7月21日(金)午後7時開演。開場は午後6時。

会場 生涯学習総合センター(ちえりあ)(宮の沢1-1)。

費用 無料。

※入場整理券は、7月3日(月)から西区民センター、区内各地区センター、生涯学習総合センターなどに配布。

【詳細】西区地域振興課TEL(641)2400内線237

第4回西区民ソフトボール大会

日時 7月17日(祝)午前8時。

会場 新川水処理センターA・B球場(八軒9西7)。

対象 西区に在住または通勤する20歳以上の方で構成するチーム。

費用 1チーム3千円。

申込 6月16日(金)までの平日午前9時～午後5時に電話で。

その他 7月3日(月)午後6時30分から、西区民センターで、監督会議および組み合わせ抽選会を実施。

【申込先・詳細】西区地域振興課TEL(641)2400内線237

第32回西区民卓球大会

日時 7月2日(日)午前9時30分～午後3時。

会場 西区体育館(発寒5-1)。

対象 西区に在住または通勤・通学の方。

種目・定員 ①小学生の部男女混合) 20人 ②中学生の部男女各50人 ③一般Aの部(高校生以上) 男女各40人 ④一般Bの部(50歳以上) 男女各20人 ⑤一般Cの部(60歳以上) 男女各20人 ⑥一般Dの部(70歳以上) 男女各20人

※オレレンジボール使用。

費用 無料。

申込 6月16日(金)までの平日(金)に電話で。先着順。②

ご存じですか? 身体障害者相談員 知的障害者相談員

西区では、下記の相談員が活躍しています。お気軽にご相談ください。

[肢体不自由の方の相談]

氏名(敬称略)	住所	電話番号
岡崎 男	発寒9条14丁目516-403	666-4733
平澤 ヤス子	八軒5条西9丁目5-17	644-1398
杉谷 秀茂	琴似3条2丁目8-7	611-9527
高木 アヤ子	発寒11条6丁目5-4-303	661-4823
藤田 勝則	西野4条6丁目14-13	661-8263

[視覚障がいのある方の相談]

櫻井 清吉	西町北5丁目2-8	661-0104
佐川 俊樹	発寒4条4丁目2-1-2	667-2323

[言語障がいのある方の相談]

千葉 長次郎	琴似4条7丁目3-5	611-3983
--------	------------	----------

[聴覚障がいのある方の相談]

平賀 妙子	琴似1条1丁目2-38-901	621-4794
-------	-----------------	----------

[内部障がいのある方の相談]

成田 正幸	西野4条3丁目4-2	661-3169
-------	------------	----------

[知的障がいのある方の相談]

小林 天治郎	山の手4条6丁目3-2	644-6534
和島 千恵子	平和3条6丁目1-1	663-0354

【詳細】西区保健福祉課 TEL641-2400内線352

はっさむ地区センター 講座



内容 下表の通り。

申込 ①は6月20日(火)～23日(金)に電話で。先着順。②

講座名	日時・曜日	定員	費用
①夏のスタミナ料理	7月12日、19日、26日(水)全3回 午前9時30分～11時30分	12人	4,800円
②パソコン・*ワード初級	7月4日～6日、11日～13日(火)/(水)/(木)全6回 午前9時30分～11時30分	20人	4,400円

※ ②のみ西区に在住または通勤する15歳以上の方(中学生、高校生を除く)限定。

日午前9時～午後5時に所定の申込書で左記へ。多数時抽選。

※申込用紙配布場所 西区地域振興課、西区民センター、区内各地区センター、区内まちづくりセンターなど。

【申込先・詳細】西区地域振興課TEL(641)2400内線237

は6月29日(木)午前9時～午後15分に費用を添えて直接来館(電話不可)。多数時抽選。

【申込先・詳細】はっさむ地区センターTEL(662)8411

西区在宅介護者のつどい

日時 6月28日(水)午前9時15分～午後3時30分。

行先 定山溪白樺の湯。

対象 在宅で高齢者や障がい者を介護している方。

定員・費用 30人。千500円。

申込 6月12日(月)～23日(金)。電話で。多数時抽選。

【申込先・詳細】西区社会福祉協議会TEL(641)2400内線459

学校プールの無料開放

期間 7月1日(土)～8月27日(日)の土・日曜。実施日、実施時間は各校で異なります。

■ 西区体育館スポーツ教室のお知らせ

内容 下表の通り。

申込 6月11日(日)～16日(金)午前9時～午後9時に直接来館するか電話で。定員を超えた場合、6月18日(日)に抽選。直接来館するか電話で結果を確認してください。

申込先・詳細 西区体育館・温水プール(発寒5-8) TEL662-2149

対象	教室名	時間帯	期間・曜日・回数	定員	受講料※1		
一	卓球	入門	午前9時30分～11時	7月12日～9月20日(水)全10回	各30人	6,100円(4,800円)	
		初級	午前11時～午後0時30分				
		中級	午前9時30分～11時	6月29日～8月3日(火)/(木)全10回			
	テニス	入門	午後3時～4時30分	7月10日～8月30日(月)/(水)全10回	10人	7,400円(6,000円)	
		初級	午後1時～2時30分	7月13日～9月14日(木)全9回	各10人	6,700円(5,400円)	
		初中級(週1)	午後2時30分～4時				
		初中級(週2)	午後1時～2時30分	6月30日～8月8日(火)/(金)全10回	各10人	7,400円(6,000円)	
		中級	午後2時30分～4時				
	般	バドミントン	入門	午前9時30分～11時	7月12日～9月20日(水)全10回	30人	6,100円(4,800円)
			初級	午前11時～午後0時30分	7月12日～9月20日(水)全10回	15人	
かんたんパワーヨガA		午前9時50分～10時50分	7月11日～9月19日(火)全10回	各30人	5,100円(4,100円)		
パワーヨガB		午前11時30分～午後0時30分	7月11日～9月19日(火)全10回				
ピラティス・ポールシェイプ		午後1時～2時10分	7月18日～9月26日(火)全10回				
からだにやさしい健康体操		午後1時～2時30分	7月7日～9月15日(金)全10回				
健美操		午前11時～午後0時30分	7月7日～9月15日(金)全10回				

※ 定員に満たない場合は、中止することがあります。また、受講日程は変更することがあります。

※1 受講料のほかに毎回施設利用料が必要。受講料の()内は、高齢の方(65歳以上)および身体に障がいがある方の料金。

西区民センターから

7月3日(月)～9日(日)は蔵書一斉点検のため、図書室を休室します。※本の返却は図書室下の返却口へ。

山の手図書館から

【詳細】西区民センター図書室TEL(64)9080

①絵本の読み聞かせ会

日時 6月13日(火)、27日(火)、7月4日(火)、11日(火)。いずれも午後3時～3時30分。

②子ども映画会

日時・内容 6月15日(木)「10+1ぴきのかえる」ほか、7月6日(木)「ピッコリー」ほか。共に午後3時

西清掃事務所から

6月3日(土)～26日(月)は、発寒清掃工場の定期整備期間です。この期間中、ごみは篠路清掃工場に運ぶため、収集時間が遅くなる場合があります。

【詳細】山の手図書館(山の手4-2) TEL(64)6822

③たのしいお話し会
日時・内容 6月20日(火)午後3時～3時30分「とりのみじい」ほか。

国民健康保険料・介護保険料について

平成18年度国民健康保険料・介護保険料の通知書を次の日程で送付します。発送日から2週間程度は窓口・電話共に変異が混雑します。特に緊急の方以外は、その時期を避けてご相談ください。
発送日 ①6月13日(火) ②国

【詳細】西清掃事務所TEL(664)0053

西消防団消防総合訓練

日ごろの訓練成果を披露する消防総合訓練大会を行いますので、地域の皆さんの多数のご参観と激励をお待ちしています。
日時 6月23日(金)午後2時～4時。

【詳細】西区保険年金課TEL(64)2400(代表)

はちけん地区センター 講座

▽読み聞かせボランティア養成講座

日時 6月24日(土)、25日(日)、7月8日(土)、22日(土)、29日(土)。いずれも午後2時～4時。

定員・費用 30人。3千円。

申込 6月11日(日)～20日(火)に直接来館するか電話で。

【申込先・詳細】はちけん地区センター(八軒6西2) TEL(61)0966

西保健センターから



▽地区健康相談

実施内容・対象 血圧測定・血液検査(すこやか健診受診者を除く40歳以上の方)・C型肝炎ウイルス等検査(40歳・45歳・50歳・55歳・60歳)

子育てセミナー及び講座受講者募集

内容 下表の通り。
会場 西保健センター(琴似2-7)
対象 ①西区に在住の方②0歳から就学前までのお子さんを育てている保護者。*託児は①20人②10人まで。
申込 ①6月12日(月)②6月16日(金)午前9時から電話で。先着順。
申込先・詳細 西区健康・子ども課 TEL641-2400内線484

講座名	日時・曜日	定員	費用
①セミナー「子育てに絵本を」(講義)	6月29日(木) 全1回 午後2時~3時30分	50人	無料
②講座「おしゃべり広場」(グループ懇談会)	7月11日(火)・13日(木) 全2回 午前10時~11時30分	10人	

65歳・70歳で希望する方・心電図(医師が必要と認められた場合)胸部X線間接撮影(すこやか健診受診者を除く40歳以上の方)。65歳以上の方には医師による口腔内の視診などを実施。

日程 6月16日(金)午前9時~11時 八軒東会館(八軒3東4)・6月16日(金)午後1時30分~3時 二軒ポール二十四軒集会所(二十四軒1-5) 7月1日(土)午前9時~11時 西野地区センター(西野4-2)

費用 無料。ただし、心電図千200円、C型肝炎ウイルス等検査は100~400円。
申込 不要。
詳細 西保健センターTEL(621)4241

▽西野地区健康講座

内容 医師による講話。

日時・会場 6月16日(金) 午前10時~正午 昭和会館(西野6-13)。

対象 西野、福井、平和、小別沢周辺に在住の方。

費用・申込 無料。不要。

詳細 西野まちづくりセンター TEL(663)0360、西野連合町内会衛生部長宮本さん宅TEL(661)4511、昭和連合町内会衛生部長桂下さん宅TEL(666)5430



地球に優しいまちづくり

23 キャンドルナイト

西区では、これまでさまざまな事業を通じて、地球に優しいまちづくりを進めてきました。

今月号では、地球に優しいライフスタイルについて考えるきっかけの一つになるキャンドルナイトをご紹介します。

キャンドルナイトとは

キャンドルナイトとは、夏至の日の夜8時から10時までの間、自主消灯を呼び掛ける運動です。



▲昨年のキャンドルナイトで消灯されたテレビ塔

ろうそくの明かりの下、ゆるやかな時間を過ごすことは、

人と人、人と自然とのつながりを見直すよい機会です。また、電気を消すことが地球温暖化防止(CO₂削減)につながることから、環境保全についても

考える、よいきっかけにもなります。

昨年は日本中で約600万人が参加し、約2万3千カ所の施設でライトダウンが行われました。市内でもさまざまな団体が参加し、テレビ塔や時計台などが消灯したほか、さまざまな催しが行われました。



▲西区キャンドルナイト2005「星空観察会」の様子

キャンドルナイトin[♪]琴似

琴似・二十四軒・二十四軒東地区では、地域の方々を中心とする「キャンドルナイトin[♪]琴似実行委員会」が今年5月に設立されました。

キャンドルナイトin[♪]琴似では、小学生が自分たちで作成したろうそくやポスターを商店街などに配布して6月21日の自主消灯を呼び掛けたり、飲食店ではろうそくの明かりの下で営業を行うなどの活動が行われます。

6月の琴似地区はキャンドルナイトの取り組みが盛りだくさんです。琴似地区以外の皆さんも、ぜひお越しください。

▽キャンドルナイトコンサート
内容 ろうそくをともしたピアノコンサート。

日時 ①6月17日(土)午後2時②6月18日(日)午後2時③6月21日(水)午後6時。いずれも一時間程度。

会場 トライ・アングル広場(琴似2-1イートーヨーカド1階店1階)。

ライトダウン(自主消灯)にご協力を

皆さんも、お気に入りのろうそくをともし、ゆるやかな夜を過ごしてみませんか。

ライトダウン日時 6月21日(水)午後8時~10時。*時間は目安ですので、できる範囲、楽しめる範囲でご参加ください。

詳細 西区地域振興課TEL(641)2400内線238